

社会福祉学科

社会福祉 専攻

科目名: 福祉と音楽			担当教員 氏名: 加藤 善之、関根 双葉						
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
2	1年次	後期	専門科目	講義	選択				
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:									
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード				
音楽の療法的意義と音楽療法の実施状況を理解し対象者にとり的確に音楽が療法的に推進される支援者を目指す。					<ul style="list-style-type: none"> ・音楽療法 ・美意識 ・個性 ・体験 ・人と関わる姿勢 ・スピリチュアリティ ・統合医療 				
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1. 2. 5. 7.				
A	知識・理解力		音楽の療法的意義を理解する。						
B	専門的技術		音楽の活用方法を理解する。						
E	自己管理能力		自らを律して行動できる。						
H	コミュニケーション力		音楽を活用したコミュニケーションを体験し、理解する。						
G	倫理観		「生命」について考え、理解を深める。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	%	発表:	%	実技試験:	%	その他:	%
特記事項: 【加藤】評価方法:「レポート」70% 「その他」30% 【関根】評価方法:「テスト」60% 「発表」30% 「その他」資料の整理と授業態度10%									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 <u>ディスカッション、ディベート</u> <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 【加藤】履修後 【関根】「テスト」:授業終了後 「発表」:授業経過において随時									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 【加藤】レポート内容に対して、メッセージを記入し返却する。 【関根】「テスト」授業終了後 「発表」授業経過中随時									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①【加藤】音楽療法を体験する				毎回の授業で	【予習・復習】60分				
②【加藤】音楽療法を体験する(身近な物を楽器にしてみる)					【予習・復習】60分				
③【加藤】音楽を使って関わり方を考える					【予習・復習】60分				
④【加藤】メソッドを学ぶ				【予習:授業が始まる前に】音楽療法について自分なりに調べてみる	【予習・復習】60分				
⑤【加藤】メソッドを学ぶ				【復習】毎回、授業で体験したことや感じたことを書き留める	【予習・復習】60分				
⑥【加藤】メソッドの意味を考え学ぶ					【予習・復習】60分				
⑦【加藤】まとめとレポート					【予習・復習】60分				
⑧【関根】音楽療法とは				【予習】音楽療法について調べる 【復習】日常音楽と学びを関連させ学ぶ	【予習】120分 【復習】120分				
⑨【関根】音楽の効果				生理的影響	【予習】自らの音楽経験を振り返る 【復習】課題について調べる				
⑩【関根】音楽の効果				心理的・社会的影響	【予習】音楽療法について調べる 【復習】課題について調べる				
⑪【関根】音楽の療法的活用				【予習】音楽療法について調べる 【復習】課題について調べる	【予習】120分 【復習】120分				
⑫【関根】障害と音楽療法 (事例の学び)				【予習】失語症について調べる 【復習】失語症について調べる	【予習】120分 【復習】120分				
⑬【関根】障害と音楽療法 (事例の学び)				【予習】認知症について調べる 【復習】認知症について整理する	【予習】120分 【復習】120分				
⑭【関根】障害と音楽 (事例の学び)				ディスカッション	【予習】学びを振り返る 【復習】学びを整理する				
⑮【関根】まとめ				【復習】学びを整理する	【復習】240分				
使用テキスト: 【関根】随時資料を配布します。				その他参考文献など: 【関根】「ケースに学ぶ音楽療法」著:坂上正己、岡崎香奈					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):									